第3回八幡ふるさと検定 試験問題

(制限時間60分)

平成29年1月15日(日) 実施

<注意事項>

- 1. 開始の合図があるまで中を見ないでください。
- 2. 解答は全て解答用紙に記入してください。
- 3. 第1問から第20問までは、○×問題です。
- 4. 第21問から第50問までは、3つの選択肢から 一つ選ぶ問題です。
- 5. 終了後、この試験問題用紙を持ち帰っても構い ませんが、解答用紙は必ず提出してください。

主催:八幡コミュニティ

- A. 次のそれぞれの問題をよく読んで、文中の<u>下線の箇所</u>について内容が正しい 場合は○を、誤っている場合は×を、解答欄に記入しなさい。
- 1. 昭和30年4月1日、八幡、岡田、<u>旭</u>の3町が合併して知多町となり、昭和45年に 市制を施行しました。
- 2. 愛知県立知多翔洋高校は、地震避難先として**広域避難場所**になっています。
- 3. 知多市は名古屋市に近い知多半島の北西部に位置し、市域の西部は海岸平地が多く 伊勢湾にのぞんでいます。中でも八幡地区は標高の高いところは少なく、一番高い ところでも30mを超える場所はありません。
- 4. この写真は、昭和 43 年頃の八幡中学校です。八幡中学校では校舎の老朽と校地の狭さを解決するため、体育館竣工と運動場整地が行われましたが、この運動場整地には**自衛隊**が協力しました。



- 5. 琴弾の松は、神明社の東にあって、その昔、新羅の国王の太子が熱田神宮の宝刀を盗んだ罪で国外追放になりますが、その船が寺本の海岸(神明社付近)の<u>日暮らしの里</u>に流れ着きました。太子が、望郷の思いを松の大木の上で琴を奏でて慰めていたことから、この大松は琴弾の松と呼ばれるようになりました。
- 7. 中島とは、ナカシマ(中妻、中間)ともいい、川流の間の地や流域の中央の土地などの意味に用いられ、かつて、中島村のまわりは**入り江に囲まれた島のようになっていた**のでこの名がついたといわれています。

- 8. 愛知用水建設への多大な貢献をした久野 庄太郎 は、通水(昭和36年)後は、建設 工事の殉職者の弔いと佐久間ダムでの水没集落の人々への訪問を続けました。
- 9. 知多北西岸の海苔の養殖の開始は、大正中期と言われます。木曽川口伊曽島の加藤 喜平が天白川口に目をつけて、農家や漁師の副業として、あちこちで自由に強を建 込み、養殖するようになりました。一方、知多市では、新知漁業組合の発展に努め た竹之内与左衛門が、それよりも古く、海苔養殖の研究に着手しました。
- 10. 尾張万歳は、扇子を持った太夫と鼓を持った才蔵と二人一組で、才蔵の鼓にあわ せて太夫が祝言を述べて舞ったり、言葉の掛け合いしたりするのが基本です。芸に 秀でた年長者が**才蔵**を務めます。
- 11. 江戸時代になると、芸の優れた者の中には、江戸の大名屋敷や武家屋敷へ万歳に行 くようになりました。このような屋敷の座敷にあがって演じる万歳を**門付万歳**と 呼びます。
- 12. 尾張藩では、18世紀から19世紀にかけて海東郡、海西郡の南部海岸が次々に埋め 立てられ、干拓されて新田化していきました。また、近世における新田村の成立に 近い形態を持つ「寺本新田」があり、寺本新田は、原または原新田と呼ばれて、近 代になって八幡新田とも亥新田とも呼ばれた地のことです。寺本新田は、慶長年間 に中島・平井・**荒古**の3村の人たちで開拓されたと伝えられています。
- 13. 江戸時代において、黒鍬稼ぎは出稼ぎの代表的なものでした。尾張藩内はもとよ り、三河・信州方面、遠くは和泉・摂津、東北方面へも出かけたと伝えられていま す。
- 14. 「寺本(八幡)のオヤクッサン」と呼ばれて尊び親しまれている薬王山法海寺は、 薬師如来をご本尊に祀り、<u>日本四薬師</u>の一つとされていいます。
- えょうど LALU くさなぎ のつるぎ 15. 「酔笑 人神事」は 草薙 の 剣 の故事に関わる熱田神宮のお祭りですが、毎年 5 月 4 日に法海寺でもひそかに行われています。
- 16. 法海寺の仁王門は、平成20年に知多市の文化財に指定され、その後平成の大修理 が行われました。仁王門の建物種別は八脚門、屋根形式は客棟造りです。

- 17. 八幡神社の神輿渡御神事の由来として、祭神が年に一度母君にあたる<u>神功皇后社</u>のもとへ渡御されていた故事が伝えられていますが、ある年のこと、途中で嵐に遭い、途中の天白社へお立ち寄りになったことから、それ以降は天白社に変わったという伝承があります。
- 18. 八幡神社の祭礼で使用される中島地区の屋形の油単は、<u>山本梅荘</u>の作品と言われています。
- 19. 「八幡の語り草」では、江戸時代、尾張の藩主をはじめ上、中、下屋敷の主な人々は、品川の海に活躍する**寺本の小根**や横須賀の漁師たちの努力で、おいしい魚の刺身や焼き物に舌鼓を打っていたとされています。
- 20. 「八幡の語り草」では、昔から夏などに日照りが続くと各地で雨乞いが行われていた。各区の代表者が三重県の**多度神社**に詣で、黒幣さんをお受けしてきた。捧持してきた黒幣さんは、八幡神社に祀り、その後、朝倉、新知、佐布里、亥新田の順に送迎し、再び八幡神社に納められて祈祷した。それでも雨が降らないときは、金幣さんへと格が上げられたとされています。
 - B. 次のそれぞれの問題をよく読んで、正しいと思われる選択肢の記号を解答欄に 記入しなさい。
- 21. 奈良・平安の古代のころ、寺本四か村の地域は、「和名抄」にいう**○○に属していた**と考えられています。○○に当てはまる地名はどれでしょうか。 ア、贄代(にえしろ)郷 イ、応永(おうえい)郷 ウ、番賀(はが)郷
- 22. 明治 11 年郡区町村編成法の実施に伴い、寺本四か村が合併し八幡村と改名しました。四か村とは平井・堀之内・廻間と**あと一つは**どこでしょうか。 ア、荒古 イ、中島 ウ、中小根

- 24. 次のうち誤っているのは、どれでしょうか。
 - ア、杉山は、平井村の技郷である。
 - イ、小根は、廻間村の枝郷である。
 - ウ、荒井は、堀之内村の枝郷である。
- 25. 大正 11 年から昭和 30 年までの町の行政の中心となっていた八幡町役場は、現在のどこにあったでしょうか。
 - ア、八幡中学校 イ、青少年会館 ウ、八幡公民館
- 26. 堀之内村の東方にある山で、昔から日照りが続くと雨乞いを行った場所で、別名 薬師山とも呼ばれていましたが、団地造成のためになくなってしまいました。この 山は**何という山**でしょうか。

ア、坊主山 イ、神主山 ウ、堀の山

- 27. 平井の森下は、ワンド形をした谷頭で自然の密林をなし、中央に湧き水を集めた ○○池ができています。自然のため池です。○○に当てはまる池はどれでしょうか。 ア、森前 イ、森里 ウ、森下
- 28. 久野庄太郎と浜島辰雄は昭和 23 年 7 月に出会い、その翌日から愛知用水計画のための調査を開始しました。最初に**登った山**は何という山でしょうか。

ア、尾張富士 イ、尾張白山 ウ、尾張本宮山

29. 愛知用水第 1 回東京陳情は、久野庄太郎を中心に農村同志会で行いました。昭和 23 年 12 月 25 日首相官邸で説明を始めたその時、「食糧の増産量は?人夫はどれぐらい使うか?」と次々に質問し、最後になって、大きな声で「食糧増産、失業対策、よいではないか」と、**賛同してくれたのは誰**でしょうか。

ア、近衛文麿首相 イ、吉田 茂首相 ウ、岸 信介首相

30. 浜島辰雄は、安城農林学校の学生の頃に、山崎 延吉 校長から〇〇**用水**の話をよく聞いていました。〇〇に当てはまる用水は、どれでしょうか。

ア、明治 イ、三河 ウ、磐田

31. NHKのプロジェクトX(平成14年)で、「命の水 暴れ川を制圧せよ~日本最大 愛知用水・13年のドラマ~」が放映されました。愛知用水建設事業のドラマでしたが、この「暴れ川」とは何という川でしょうか。

ア、長良川 イ、木曽川 ウ、庄内川

- 32. 知多北西岸の海苔養殖は、大正中期に開始され、昭和 30 年代に黄金期を迎えましたが、昭和 40 年に姿を消しました。その理由として**ふさわしくない**ものはどれでしょうか?
 - ア、名古屋港域の海苔漁場を埋立て、大工業地帯を造成するため
 - イ、昭和34年9月の伊勢湾台風の襲来による海岸の復旧工事を進めるため
 - ウ、他地区の海苔より品質が悪かったため
- 33. 尾張万歳の基本は、五万歳と言われています。法華経万歳、 六条 万歳、神力 万歳、地割万歳のほか、**もう一つは**どれでしょうか。

ア、御殿万歳 イ、御城万歳 ウ、 御曲 万歳

34. 尾張万歳基本の五万歳を謡った後に、雰囲気を和らげるために家の人に向かって**演**じる万歳は、次のどの万歳でしょうか。

ア、福倉持倉 イ うかれ節 ウ 音曲 万歳

35. 天保 10 年 (1839) ごろ、歌舞伎の流行とともに「三曲万歳」が演じられるようになりました。三楽器を用いることから三曲万歳と呼ばれるようになりました、3楽器の組み合わせは次のどれでしょうか。

ア、胡弓、琵琶、鼓 イ、琵琶、横笛、鼓 ウ、胡弓、三味線、鼓

- 36. 寺本城は「青鱗城」とも呼ばれ、**八幡の**〇〇にありました。天守の鬼瓦は青銅の鱗形をしていて、夕日に映えて伊勢湾を通る舟からよく見えたといいます。
 - ○○に当てはまる地名は、どれでしょうか。

ア、堀之内 イ、寺本台 ウ、荒古

37. 永禄3年(1560)、今川義元が桶狭間で信長の急襲をうけて戦死したのを境に、知 多地方はほぼ信長の勢力範囲となりました。知多郡の水軍は大野水軍の名で代表さ れていたが、**寺本城の○○氏**も相当な水軍の将であり、「信長公記」からも伺われ ます。○○に当てはまる氏はどれでしょうか。

ア、佐治 イ、和邇部 ウ、花井

38. 「寺本(八幡)のオヤクッサン」と尊び親しまれている「薬王山法海寺」は薬師如 来を御本尊に祀っています。法海寺は何宗の古刹でしょうか。

ア、曹洞宗 イ、天台宗 ウ、臨済宗

39. 薬王山法海寺仁王門の建立年代は、平成21年から22年にかけて全解体した保存修 理工事により、墨書から判明しました。**建立時期**は次のいずれでしょうか。

ア、寛文9年(1669) イ、貞享2年(1685) ウ、享保15年(1730)

40. この写真は、市の文化財に指定されている法海寺の 毘沙門天立像ですが、いつの時代の作品でしょうか。 ア、奈良時代 イ、平安時代 ウ、鎌倉時代



- 41. 八幡神社は、次の三柱を祭神とし、法海寺の鬼門鎮護のため創建されたと伝えら れます。この中で誤っているのはどの祭神でしょうか。
 - ア、譽田別命(ほんだわけのみこと)
 - イ、息長帯姫命(おぎながたらしひめのみこと)
 - ウ、木花之佐久夜毘売 (このはなのさくやびめ)
- 42. 八幡神社の例祭では渡御神事に屋形が参列しています。宝暦5年(1755)に作成さ れた祭礼絵巻によると山車がひかれています。その絵巻の山車は、○○型に近い特 徴を持っています。○○に当てはまる型はどれでしょうか。

ア、常滑 イ、岡田 ウ、名古屋

43. この写真は、昭和 10 年頃 の地域の祭礼時に神輿の 御渡が行われた付近のも ので、○○の松並木として 知られています。○○に当 てはまる神社名はどれで しょうか。



ア、神功皇后社 イ、八幡神社 ウ、天白社

44. 八幡村出身の南画家は3人のうち誰でしょうか。 イ、早川梅亭 ア、山本梅荘

45. 知多郡中島村に生まれ、幼いころから作画に熱心で、後に、犬山城主成瀬正住に仕 えた南画家で、天白社では天井画にその作品を見ることができます。その**南画家は** だれでしょうか。

ア、神原 鳳章斎

ひらまつばいしゅう イ、平松梅洲

くの りゅうそう ウ、久野柳荘

46. 知多郡八幡村中島出身の平松梅洲は、○○の指導を受け、村民にも教えるようにな りました。後に、久野柳荘を山本石荘に紹介するなど地域の南画の発展に尽力しま した。○○に当てはまるのは誰でしょうか。

ア、山本梅荘イ、神原鳳章斎

ウ、冨田古観

47. 「講」は元来仏教的な集いでしたが、色々な組織が「講」と呼ばれるようなり、八 幡地区にもたくさんありました。組の総代が旧6月15日に津島神社へ代参して、 神礼を受けてくると翌日の16日から組ごとの〇〇さんと称してまつり、9月9日 の「ともしあげ」まで、毎夕灯明を供えます。9月末日には○○講の子供が笹の先 に幣をつけて川に流しました。二つの○○には同じ文字がはいりますが、次のどれ でしょうか。

ア、天王 イ、八幡 ウ、御嶽

48. 「八幡の語り草」では、三重県木曽岬の開拓と知多市八幡とは江戸時代から深い関連があることがわかる。財力のあった者が中心となって、培われた土木技術をもって木曽岬の砂州や沼沢地の新田開発に乗り出していったようである。木曽岬には常在院というお寺があり、大祥院の末寺として建立されたという古文書がある。また、花井、冨田、○○という苗字の人が今も多くいるという。○○に当てはまる苗字はどれでしょうか。

ア、早川 イ、小島 ウ、大橋

- 49. この地方の方言として、今も使われている意味として、**正しいのはどれ**でしょうか。 ア、「落花生」を「ジマメ」ということがある。
 - イ、「大根漬け」を「バラヅケ」かということがある。
 - ウ、「あか貝」を「アサリ」ということがある。
- 50. この地方の方言として、今も使われている意味として、**正しいのはどれ**でしょうか。 ア、「夕方」のことを「バンゲシマ」ということがある。
 - イ、「クマゼミ」のことを「チイシャ」ということがある。
 - ウ、「野菜」のことを「モッサイ」ということがある。